

# 拉致

# 北朝鮮による拉致の可能性を排除できない 秋田県内の失踪事件 5 件

## はあなたの身近にある!



### 石田 清さん

昭和44年(1969)9月末~10月  
(26歳)失踪

実家に稲刈りの手伝いに来て「明日も来る」と言っていたが、翌日来なかった。旧三ツ井町の自宅アパートの隣の家に寝巻きが投げ捨てられており、電線(もしくは電話線)が切られていた。

失踪場所  
旧三ツ井町



### 薩摩勝博さん

昭和48年(1973)1月  
(23歳)失踪

出稼ぎ先の東京都から、結婚の意志を固めていた女性(当時能代市居住)と実家(旧峰浜村)を訪ねていた。翌朝「彼女を能代市内に送ってくる」と行ったまま戻らず、車も発見されていない。

失踪場所  
旧峰浜村



### 松橋恵美子さん

平成4年(1992)1月15日  
(26歳)失踪

「隣の鷹巣町に出かけてくる」と祖母に言い残し、旧合川町の自宅を出たきり行方不明に。捜索すると、能代市落合浜で発見されていない本人の車(日産マーチ)が発見された。車の中には財布、化粧品など本人の身の回り品がそのまま残されていた。

失踪場所  
能代市



### 木村かほるさん

昭和35年(1960)2月27日  
(21歳)失踪

八戸市出身の木村さんは当時日赤秋田高等看護学校(秋田市)の3年生で、卒業式の10日前、寮から「ちょっと出かけてくる」と出て行ったまま失踪。寮の身の回りのものは片付けられたり、持ち出した形跡はなかった。

失踪場所  
秋田市



### 佐藤正行さん

昭和61年(1986)10月29日  
(27歳)失踪

昭和61年(1986)10月29日(27歳)失踪秋田県出身。当時名古屋屋に居住。部屋着の軽装で外出したまま行方不明。部屋には財布、自動車免許など身の回りのものは残されていた。

失踪場所  
名古屋

一人ひとりの  
関心・思いが  
拉致問題解決に  
つながります



北朝鮮による  
拉致被害者家族連絡会

代表 飯塚 繁雄

秋田県の皆様におかれましては、拉致問題の解決に向け、何かと御支援いただきまして、ありがとうございます。北朝鮮で厳しい環境の中で今も監禁されている被害者たちは、30年以上もの間、精神的に屈辱を受け、我慢の限界を超えています。一刻も早く日本に帰国させなければなりません。政府は拉致被害者の奪還を強く前面に出し、それを最優先する姿勢を示してください。そのための世論をなお一層高めていく、あらゆる活動を共に展開しましょう。皆様の更なる御理解と御協力をお願いします。

秋田県沿岸には、  
北朝鮮職員と思われる密入国者が  
何度もやってきています

■第一次能代事件(昭和38年4月)

■第二次能代事件(昭和38年5月)

■男鹿脇本事件(昭和56年8月)

秋田県 総務部  
総務課

電話 018-860-1041

FAX 018-860-1056

電子メール: Soumuka@pref.akita.lg.jp



美の国あきたネット  
秋田県公式 Web サイト

※上記のQRコードからはPCサイトに接続します。パケット通信量が非常に多くなりますのでご注意ください。